



診療所写真館

現在、真鶴町地域福祉計画の出版などでお世話になっている、真鶴出版さんから、真鶴の春の訪れの写真と、背戸道から見る真鶴湊の風景をご提供いただきました。詳しくは下記URLをチェックしてみてください。

真鶴出版 <http://manapub.com/>



診療所トピックス

- **高齢者肺炎球菌ワクチン接種**を行っております。今年度、町よりオレンジ色の接種券が届いた方は、接種をご検討ください。事前予約制になっておりますので、当診療所までご連絡ください。
- **6月2日（金）午前中**にCT搭載車によるCT検査を実施いたします。

真鶴町の皆様、はじめまして！② ～ 貝原医師よりご挨拶 ～

初めまして、貝原正樹(かいはらまさき)と申します。先月の濱田先生からの挨拶に続き、簡単なプロフィールを含めて挨拶させていただきます。

幼少時は神奈川県座間市で、中高は鎌倉にある栄光学園で過ごし、一浪の末、大学は栃木県にある自治医科大学に進学しました。大学卒業後、足柄上病院(足柄上郡)、済生会横浜市東部病院(横浜市鶴見区)で勤務し、この4月から当診療所に赴任することとなりました。外科領域を専門としていますが、かかりつけ医として全科にわたる総合診療を担っていきます。かかる医療機関も複数にまたがると、健康問題は多様かつ複雑になっていきます。可能な限り当診療所で全領域を対応し、必要に応じて後方支援病院の専門診療科と連携を図って良質な医療を提供していきたいと思っております。また、訪問診療の充実、講演・教育、介護や福祉と連携等、診療所外での活動も積極的に行なっていく所存であります。若輩者ではありますが、何卒宜しくお願い申し上げます。ちなみにプライベートの方は、そろそろ第一子が誕生する予定であります。新米の父としても頑張っていきます。



かいはら まさき
医師 貝原 正樹

- ①24時間365日、患者さんに対応し、お産以外のすべての初期診療を行います。
- ②地形的にもご要望が高いと思われる訪問診療のご依頼は、すべて受けさせていただきます。
- ③赤ちゃんから高齢者まで、予防接種や健康診断を行います。

熱中症に注意しましょう!



まだ夏まで時間があるからといって、油断は禁物! 実はこの時期にこそ注意しなければならないのが熱中症です。ひとえに熱中症と言っても様々な種類がありますので、紹介いたします。

熱中症の種類

① 熱失神

皮膚血管の拡張によって血圧が低下、脳血流が減少して起こる。脈は速くて弱くなる。

⇒特徴: めまい、一時的な失神、顔面蒼白

② 熱けいれん

大量に汗をかき、水だけ補給して血液の電解質濃度が低下した時に、足、腕、腹部の筋肉に痛みを伴ったけいれんが起きます。

⇒特徴: 筋肉痛、手足がつる、筋肉けいれん

③ 熱疲労

大量の汗をかき、水分の補給が追いつかないと、身体が脱水状態になり症状がみられます。

⇒特徴: 全身倦怠感、悪心嘔吐、頭痛

④ 熱射病

体温の上昇のため中枢機能に異常をきたした状態。意識障害がみられたり、ショック状態になる場合がある。

⇒特徴: 高体温、意識障害、ふらつき、呼びかけや刺激への反応がにぶい

熱中症予防のポイントは、①こまめな水分補給(塩分と糖を含んだ飲料) ②室温28℃を超えないようエアコンの温度管理 ③栄養バランスの良い食事です。

今月の外来診療のお知らせ

問い合わせ: 0465-68-2191

● 5月の休日急患診療の予定について

21	貝原医師
28	三瓶医師

5月	月	火	水	木	金	土
午前	貝原	濱田	濱田 貝原	小池 (東海大) 三瓶	濱田 貝原	濱田 又は 貝原
午後	貝原	濱田	濱田 貝原	三瓶	濱田 貝原	—

● 午前 月～土 9:00～11:30

● 午後 月～金 13:30～16:30

日祝祭日については真鶴町の『休日急患診療事業』に協力し、休日急患診療を行っています。

※休日急患受付時間 9:30～16:00



真鶴町国民健康保険診療所のロゴマーク

<発行元>

〒259-0201

神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴475の1

公益社団法人地域医療振興協会 真鶴町国民健康保険診療所

TEL: 0465-68-2191 / Fax: 0465-68-2192

ホームページ: <http://manazuru.jadecom.or.jp/>